

マーキュリー、不動産ビッグデータを「モダンスタンダード」と連携開始
～GA technologies 内のデータシナジーを推進し、
当社保有データを活用した新機能を実用化～

不動産ビッグデータとテクノロジーを活用し不動産マーケティングプラットフォームを提供する株式会社マーキュリー（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：陣 隆浩、以下「当社」）は、GA technologies グループ内におけるデータシナジーの推進の一環として、当社が保有する不動産ビッグデータを、同じくグループ会社である株式会社 Modern Standard（以下「モダンスタンダード」）が運営する高級不動産仲介サイト「モダンスタンダード」へ提供・連携したことをお知らせいたします。同サイトの建物詳細ページにて当社データを活用した新機能の表示を開始いたしました。



MODERN
STANDARD

当社は 1991 年の創業以来、30 年以上にわたり新築分譲マンションを中心に約 289 万戸規模の不動産ビッグデータを蓄積し、テクノロジーを融合させたサービスを提供してまいりました。2024 年の GA technologies グループ参画以降、当社ではグループ各社が保有するデータやアセットを相互に掛け合わせる「独自の不動産ビッグデータによるグループシナジー創出」を重点方針として推進しております。

本取り組みは、豊富なデータ量と高度なデジタル化により、独自地位の確立を目指す、GA technologies グループが掲げる「不動産データ戦略」（※1）の一環となります。

2026 年 9 月 29 日の連携開始に伴い、高級不動産仲介サイト「モダンスタンダード」(<https://www.m-standard.co.jp/>)上の各建物詳細ページにて、当社データに基づく以下の情報が閲覧可能となります。

- **売却価格の履歴** 過去に売り出された中古マンションの募集価格の履歴（最大 6 件）
- **現在価値・騰落率** 当社の独自ロジックに、新築時価格と中古価格の推移から算出した現時点での推計価格（現在価値）および新築時からの価格変化率（騰落率）
- **マンションスコア** 当社の蓄積データを、分譲マンションの価値を「資産性」「立地」「建物」の 3 つの視点で定量的に評価した独自指標

■ 今後の展望・期待される効果

当社は今後も、グループ間でのデータ連携やテクノロジーの相互活用を推進し、不動産データベースのさらなる高精度化とサービスの価値向上を追求してまいります。

(※1)株式会社 GA technologies コーポレートストーリー（2026 年 9 月）

https://ssl4.eir-parts.net/doc/3491/ir_material_for_fiscal_ym/210705/00.pdf

■会社概要

株式会社マーキュリー

社名：株式会社マーキュリー

代表者：代表取締役 CEO 陣 隆浩

所在地：東京都港区六本木 3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー42F

創業：1991 年 5 月

事業内容：プラットフォーム事業、デジタルマーケティング事業、その他

URL：<https://mcury.jp/>

株式会社 GA technologies

社名：株式会社 GA technologies

代表者：代表取締役 社長執行役員 CEO 樋口 龍

本社：東京都港区六本木 3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013 年 3 月

事業内容：

- ・AI 不動産投資「RENOSY」の開発・運営
- ・SaaS 型の BtoB PropTech プロダクトの開発
- ・PropTech 領域におけるプラットフォーム事業の開発

関係会社：イタンジ株式会社、RENOSY America, LLC など 14 社（その他 44 社）

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

株式会社 Modern Standard

社名：株式会社 Modern Standard

代表者：代表取締役 桜井 宏一

所在地：東京都港区六本木 3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー34F

創業：2009 年 9 月

URL：<https://www.m-standard.co.jp/>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社マーキュリー 広報担当：小谷(こたに)

電話：03-5339-0950 メールアドレス：press@mcury.jp